

昭和52年12月15日発行

報 1200 せん

発行 富山県入善町
編集責任者 企画財政課長 寺林次信
印刷 池原印刷所

No.243

年 末 特 集 号



ふるさとの
味をつける

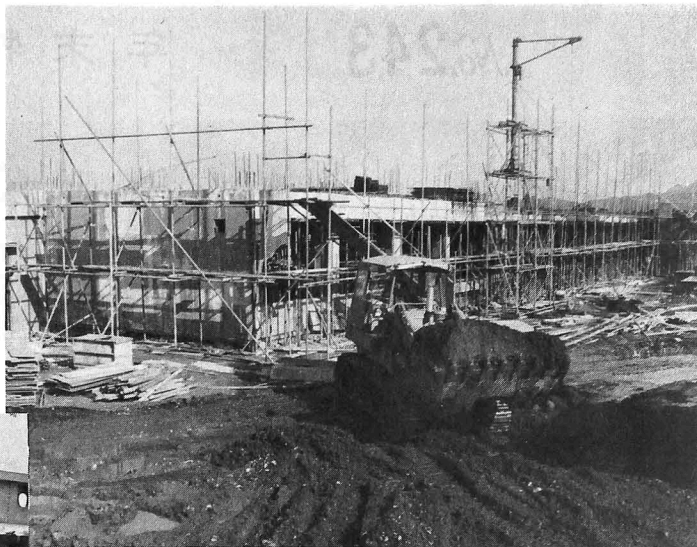
今年は例年になく暖かい日が続きましたが、いつのまにかもう冬。あちこちで雪つりや大根干しなど冬じたく風景が目につきます。ここ谷口栄松さん宅では、つけ物を東京の団地や町内会を通じて消費者に直接届ける、新しい流通ルートを開拓。今年は約2万本の大根をつけこむ予定で、いまその準備に大忙し。(12月7日、棚山で)

1年をふり返って

今年もあつたこととなり、「安定成長時代」を迎え、経済情勢のきびしさは相変わらず。加えて最近の「円高不況」は況気の回復に水を差した形で、年末というのにいまひとつ明るい話題に欠けるようです。

私たちの町でも切り詰めと節約を余儀なくされた年でしたが「きれいで、ゆたかで、生きがいのある」町づくりに重点をおいて事業が進められました。

今月は一年の歩みを写真を中心にふり返ってみました。



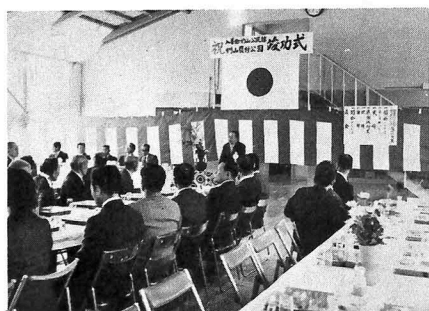
黒東小学校建設始まる



8月2日の起工式



上原保育所完成(12月27日)



山公民館落成

11月14日

一年のあゆみ

昭和51年

〈12月〉

5日 衆議院議員選挙

14日 町議会定例会(18日まで)

27日 上原保育所落成式

昭和52年

〈1月〉

6日 消防出初め式

10日 大漁祈願祭

15日 成人式

〈2月〉

6日 町民卓球大会

21日 所得税申告相談
(3月9日まで)

〈3月〉

8日 町議会定例会(18日まで)

17日 中学校卒業式

18日

小学校卒業式

19日



中町線改良進む



町道・農道約45キロを舗装



特別養護老人ホーム舟見寿楽苑着工

まず第一は黒東小学校の建設が始まったことで、小学校統合の第一歩を踏み出した記念すべき年といえます。

生活環境の整備では道路舗装が急ピッチで進み、町道、農道合わせて約45キロを舗装。これは年間の舗装延長としては史上最高でした。このほか町の中心を通る中町街路の拡幅改良が始まり、カラー歩道もつけられ、商店街のイメージアップに役立っています。

新和福島工場の建設が決まり、一部工事が始まったことも今年の大きな話題のひとつ。雇用拡大と農工一体化に大きく貢献するものと期待されます。

西入善駅に
自転車置場



新和福島工場誘致
(一部着工)



16日 墓ノ木自然公園第2キャン
プ場オープン

10日 参議院議員選挙

7月

28日 町健康推進大会

25日 郡民体育大会

10日 総合計画アンケート実施

6月

21日 新就職者のつどい

17日 朝間野球大会開幕

5月

27日 チュリッパ鉢物品評会

7日 苗木即売会

6日 中学校入学式

5日 小学校入学式

4日 保育所入所式

4月

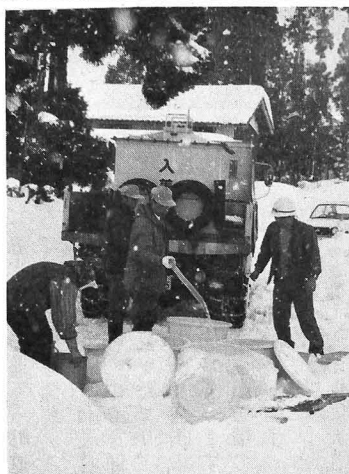


昨年の除雪風景

記録的な豪雪は、まだ生々しく

豪雪と水枯れ

記憶に残っています。それとあわせて墓ノ木から浦山新、小摺戸にかけて井戸枯れが続発し、除雪、給水に懸命の作業が続きました。



雪の中での給水作業



町政バス(10月2日)



町議選開票風景

この一年は「選挙の年」と言われるほど、各種の選挙があいついで行われました。

まず12月には衆議院議員選挙が

選挙あいつく

行われ、富山1区では住栄作、玉生孝久、古川喜一の3氏が当選。次いで7月に行われた参議院議員選挙では富山県全県1区で高平公友氏が当選しました。

また注目の町議会議員選挙は10月23日に行われ、22の定数に25人が立候補する激しい選挙戦の結果、これから4年間の町政を託する新選良が決まりました。この余韻の冷めやらぬ11月27日には富山県知事選挙が行われ、現職の中田幸吉氏が3選を果たしました。



ふるさと案内バス(8月14日)

町政を紹介

町出身で町外へ行っておられる方を対象に町の姿を見てもらう、「ふるさと案内バス」は昨年から始まっていますが、今年からは、私たち町に住むものが町の様子を知らなければと、「町政バス」を運行することになりました。

初めての試みでもあり希望者が多く、約80名の方が参加されました。

- 17日 町民野球大会開幕
- 27日 町民バレーボール大会
- 27日 母子家庭激励一日お父さん

8月

- 1日 町道族会戦没者追悼法要
- 1日 こぶし児童公園開園式
- 1日 児童クラブ野球大会
- 2日 黒東小学校起工式
- 5日 町民水泳大会
- 12日 一人ぐらし老人温泉招待
- 14日 ふるさと案内バス運行
- 21日 手をつなぐ親の会総会
- 21日 クラブ対抗野球大会
- 26日 町議会決算特別委員会

9月

- 9日 町民相撲大会
- 15日 敬老の日
- 21日 町議会定例会
- 26日 舟見寿楽苑起工式

公園都市

5周年を迎える

昭和47年に「公園都市宣言」をして以来、今年は満5年目を迎えました。

公園都市のビジョンは、恵まれた町の自然を基礎に、緑をまもり緑をつくり、緑につどう、人と自然の調和のとれた住みよいまちづくりを旨とするものです。

そのため、沢スギ林や園家山、黒部川河川敷などの保護、運動公園、農村公園、児童公園などの造成を続けていますが、今年には5周年記念として「公園マーク」の一般募集と宣言塔の設置を行いました。

そのほか、公園関係では旧母子寮跡のこぶし児童公園、墓ノ木自然公園の拡張、運動公園の整備、



こぶし児童公園完成(8月1日)

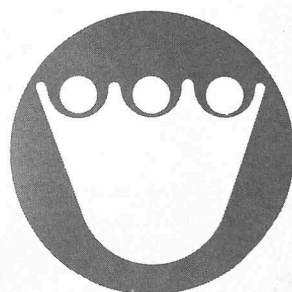
春日、棚山、吉原の3か所に農村公園がつけられました。



公園都市宣言塔除幕(10月1日)



墓ノ木自然公園に
第2キャンプ場
オープン



高見君子さんデザイン
の公園マーク



春日農村公園



吉原農村公園



棚山農村公園

- 11月
- 27日 富山県知事選挙
 - 20日 町柔・剣道大会
 - 19日 町青年議会
 - 14日 棚山農村公園開園式
棚山公民館落成式
 - 8日 春日農村公園開園式
 - 7日 吉原農村公園開園式
 - 6日 町一周駅伝競走
 - 3日 入善まつり
芸術祭(6日まで)
 - 1日 町議会臨時会

- 10月
- 1日 公園都市宣言塔除幕
 - 2日 町政バス運行
 - 10日 町民ソフトボール大会
 - 10日 南部コミュニティまつり
 - 18日 老人福祉大会
 - 23日 町議会議員選挙

「入善地区」88名

長谷 睦子 木枝 一美 杉田 邦夫 島田 元巳 萱谷 孝博 竹内 重広 石橋 茂 前田 千鶴子 前田 妙子 橋場 葉子 長田 裕美 飛田 裕美子 竹内 聡 小林 恵子 金森 千春 七沢 喜代志 上田 勝也 五十里 敏明 上田 瑠美子 米沢 美奈子 水野 綾子 中原 博司 高橋 和美 笹原 敏久 上田 郁代 青地 雅美 森島 涼一 新浜 郁子 上田 憲春 上田 信子 上田 純乃 野上 雅乃 長川 純子 大角 幸美 沢田 幸幸 柳原 研 若島 栄 上田 均 本田 伸人 鷺尾 裕司 上原 三和 岡上 淑恵 窪内 朋子 竹中 弘子 五十里比呂子 室崎 晴美 米沢 良則 窪田 功 室賀 真理 稲村 奈緒美 黒瀬 洋子 中易 美和子 佐々木 君子 長谷 義之 安藤 正子 大槻 君子 大平 義江 荻田 千春 笠原 智子 菊地 さつき 串橋 節子 熊谷 早苗 剣持 新子 佐藤 サナエ 斎藤 悦子 斎藤 マチ子 沢崎 かつ子 仙崎 千秋 高橋 千秋

永田 弘美 永田 由香子 松田 進 池田 豊志 龍瀬 茂春 松田 功 龍瀬 満寿美 中島 茂樹 道又 福美 道又 智 宝田 稔人 広田 美智子 本多 尚史

金田 真澄 川口 文男 山崎 恵美子 君島 恵美子 島田 千嘉子 西村 清 泉 孝志 松波 暢之 大森 聖博 寺田 正博 寺田 慶子 池田 俊明

中塚 美由紀 中林 真一 松沢 美智代 笹原 和子 木田 妙子 西川 稔 大井 礼子 川瀬 恒夫 川瀬 俊明

「飯野地区」57名

高沢 三男 木本 秀樹 木本 秀雄 小林 泰治 杉沢 朱美 宮島 克也 石田 隆之 塚田 多鶴子 野坂 千秋 伊多 真理子 石田 久嗣 万丈 はぎ子

滝本 民夫 篇原 早苗 石原 義信 飛島 優子 林 美智子 南保 洋子 島瀬 久美子 大野 正樹 野沢 初美 上野 克憲 島本 和美 滝本 英之

「桐山地区」16名

杉田 一彦 中田 久仁雄 西嶋 素子 吉田 郁代

舟本 行博 長島 典子 長島 謙

荒田 則之 白又 範章 白又 奈穂美 小堀 富子 新田 聡明 谷田 桂子 渡辺 純子 寺崎 和美 寺崎 雅美 松原 洋子 早川 正子 稲村 正行 稲村 忠光 後藤 邦武 袖野 敏美

坪野 邦栄 水野 喜美子 石垣 朗 市森 満 長谷 優子 長谷 朋子 木村 修 鳴崎 一行 中山 幸成 橋場 真澄 藤田 信明 藤田 幸子 藤田 高豊 渡辺 裕香子

第30回入善町成人式

1月15日 武村福祉会館(午前9時30分開式)

祝 成人おめでとう

来年の成人式該当者は、昭和32年4月2日から昭和33年4月1日までに生まれた方です。この名簿に記載もれの方、住所が変わった方や氏名に誤りの方は、12月28日までに入善町教育委員会社会教育課(電話72-1100 内線66)へご連絡下さい。

樋口 藤子 道上 千鳥 上田 一之 岡元 ひとみ 上島 昌代 田中 英純 浜田 さゆり 松田 久美子

中村 光子 成田 かよ子 新岡 ゆき 彦田 静枝 鬼原 美智子 渡部 純子 綿貫 みさ子 前田 久美子

本多 由美子 右井 穰 上田 輝男 佐藤 広隆 愛場 清則

大野 誠 宝泉 日登美 池田 喜代美 浜田 裕子 杉原 裕子

細田 満晴 細田 登志美 大井 敏之 大井 泰明 高見 秀明 林 裕之 荒井 健一 高見 純 米島 香代子 東 しのぶ 荒田 雅幸 沢田 敏英 浜田 和美

松岡 志麻子 岡田 博昭 清野 正江 伊野 清江 飯沢 洋子 清田 博人 西島 英樹 飯沢 智巧 石原 郁雄 広瀬 哲也 広瀬 恭子

伊林 ひとみ 伊林 肇 小路 信人 杉本 由美子 小林 幸江 長谷川 ふみ子 柳沢 はるみ 佐竹 雅子 下田 春美

舟根 真百美 若島 隆子 若島 英二 平崎 義博 若島 きみえ 野坂 和美 松岡 由昇 松岡 昇

「新屋地区」29名

坪野 邦栄 水野 喜美子 石垣 朗 市森 満 長谷 優子 長谷 朋子 木村 修 鳴崎 一行 中山 幸成 橋場 真澄 藤田 信明 藤田 幸子 藤田 高豊 渡辺 裕香子

『選挙権を得て』 感想文を募集

選挙管理委員会では、新しく有権者となられたみなさんから、選挙や政治についての感想文を募集しています。

字 数

1,600字(400字詰原稿用紙4枚)以内。原稿に住所、氏名、生年月日を明記すること。

応募資格

昭和32年4月2日から、昭和33年4月1日まで生まれた方

締め切り

1月31日

提出先

入善町役場内選挙管理委員会

表 彰

入選者1名を選挙管理委員長から表彰、副賞として1万円相当の記念品を贈呈します。

なお、応募者全員に記念品を進呈。

大倉 雅子
西尾 浩美
秋田 伸市

西尾 義治
赤川 末寿美
徳光 芳子

【舟見地区】24名

永山 和明
金山 正則
吉野 真砂美

広川 和子
草川 はつえ
広川 由美子

尾山 伸幸
広島 尚樹
米田 晴美

春日 一範
栗虫 成子
池原 好美

橋本 繁信
野口 栄造
上田 雅子

藤田 悦子
米沢 美津子
山田 邦代

紺田 正子
浜田 真由美
尾山 久仁子

真岩 久仁子
真岩 邦代
真岩 美津子

【横山地区】26名

吉田 芳美
池原 英与
国枝 安夫

長島 久子
尾田 美穂子
前田 耕治

秋田 満博
徳光 敏己
二門 秀己

小林 茂雄
小森 誠
桑島 千晶

小原 容子
小原 牧子
小原 裕子

梨木 幸子
樽井 幸子
樽井 幸子

男子 150名

女子 181名

計 331名

川島 昭光
窪野 昭広
右井 昭子

稲村 裕美
田村 由美子
中島 俊之

橋場 克勝
薬師 克幸
長原 志信

酒井 栄子
酒井 真紀子
池田 真紀子

梅津 博之
舟本 律子
坂東 粘恵

林 春満
幅 栄典
川島 昭光

川島 昭光
川島 昭光
川島 昭光

川島 昭光
川島 昭光
川島 昭光

【野中地区】17名

梨木 幸子
樽井 幸子
樽井 幸子

舟見 幸子
舟見 幸子
舟見 幸子

羽黒 由美子
南保 洋子
辰尻 弘子

桑島 千晶
樽井 誠
小原 容子

小原 容子
小原 牧子
小原 裕子

梨木 幸子
樽井 幸子
樽井 幸子

梨木 幸子
樽井 幸子
樽井 幸子

梨木 幸子
樽井 幸子
樽井 幸子

▼定価 1冊230円

▼役場住民課と舟見支所で頒布しています。

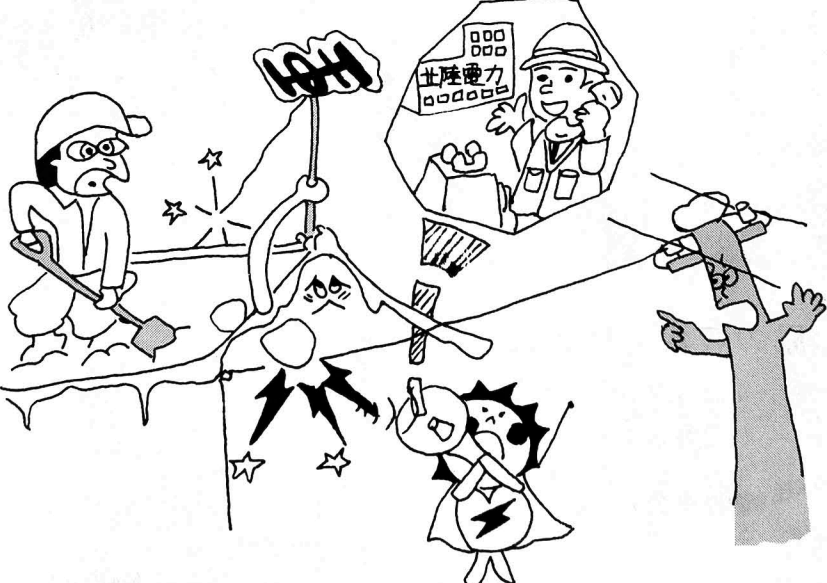
毎年好評をいただいております富山県民手帳の53年版が、今年も富山県統計協会から発行されています。普通の手帳として使えるほか、県や町の様子がひと目でわかる統計資料や、応急手当、家事、料理など日常生活の中で起こる小さな疑問に答える資料などコンパクトに盛り込まれています。ご入用の方は、町の役場で買えますので、ぜひどうぞ。

「富山県民手帳」発行



冬将軍がやってくる

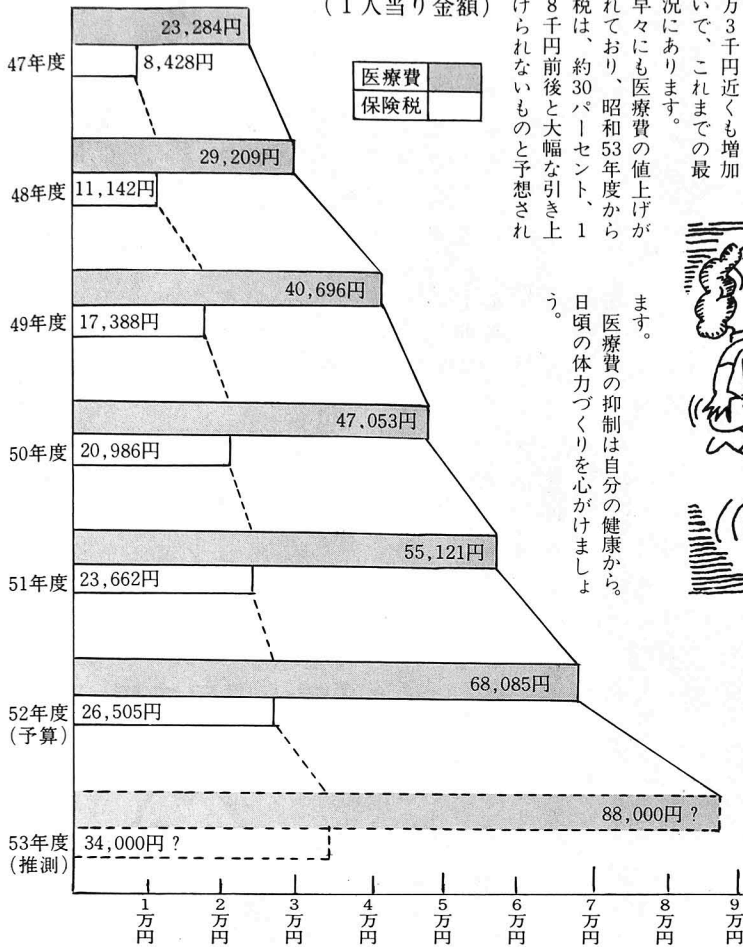
●テレビアンテナ・煙突などが雪の重みで倒れ電線に触れるおそれはないでしょうか。
●屋根雪おろしには電線に注意しましょう。



北陸電力株式会社
入善営業所
電話七二〇〇三三

医療費と保険税の増加状況

(1人当り金額)



来年早々にも医療費の値上げが予想されており、昭和53年度からの保険税は、約30パーセント、1人当り8千円前後と大幅な引き上げは避けられないものと予想されます。

医療費の抑制は自分の健康から、日頃の体力づくりを心がけましょう。

国民健康保険会計の医療費給付は年々増加しています。これまでに、老人医療費無料化と医療費の2回にわたる値上げが実施された昭和49年度に1人当り医療費給付が1万1千余円増加したのが最高でした。ところが今年は、まだ値上げも行われていないのにすでに1万3千円近くも増加する勢いで、これまでの最悪の状況にあります。



国保会計は史上最悪

元旦に走ろう

1年の健康は元旦にあり……。町陸上競技協会では1月1日に元旦マラソンを計画しています。コースは約2キロの初級コースから約6キロの上級コースまで3つのコースが予定され、自分の体力に合わせて選べます。

- ◇日時
昭和52年1月1日
午後1時30分スタート
- ◇集合場所
入善町中央公民館前
(受付 午後1時まで)
- ◇コース
 - (1)初級コース (約2キロ)
公民館→郵便局→青島下部→(折返し)→公民館
 - (2)中級コース (約4キロ)
公民館→郵便局→青島上部→(折返し)→公民館
 - (3)上級コース (約6キロ)
公民館→郵便局→青島→小杉→(折返し)→公民館

- ◇参加資格
心臓に既往症がなく、特久歩走に自信のある入善町民 (未成年者の参加については保護者の許可を得保護者が責任をもつ)
- ◇申込み
12月23日までに入善町教育委員会に申し込んでください。
- ◇その他
完走者には記録書を交付。積雪雨天の際は中止することもある。

改善センターに
住民図書館オープン

飯野小PTAでは1万冊住民図書運動を進めていましたが、そのうち一般図書約4千500冊を環境改善センターに配本し、一般に貸出すことになりました。



ゴミ、し尿の収集を休みます

- 一般ゴミ 12月29日～1月4日
- し尿 12月31日～1月8日
- 不燃焼物 1月、2月の2か月間除雪作業のため収集を休みます

ゴミは必ず除雪の終わった後出して下さい。大雪でゴミ収集車の運行ができないときは、収集を休むこともあります。